

そなたぐらいの歳であれば
経験はあると思っていたが…

初めてだったのか…
人それぞれと言った
ところか

はあ…

妾？

……あるに決まっておろう
最近は忙しくて
ご無沙汰だな

そなたの不躰な頼みを
聞いているのも
気まぐれだ……
あまり深く考えるでないぞ

くちゅ

つ、3、ん
……ほれ
童貞卒業だな……
大したことなからう

次はパートナーを
見つけてやることだな

ヒョウ

さて
このまま最後までしてやるが
そなたは今避妊具をしておらん

妾も小童の筆おろしで
膣内射精を許してやるほど
気安くはないぞ……

射精する時は
必ず言うんだ

ちゅー

ちゅー

3、ん

ふっん…っ

そなたは変に動くな
いい所に当てづらいだろう…

たん
実のところ
そなたのは下から数えた方が
早い程度の大きさだ

任せてもらわねば
妾がイけぬ…

くちゅん

ほちゅん

……うゝ
あっあ……ここだな

その調子だ……
もう少し耐えてみろ

あゝ

は

ん……んっはっはっ……

はあーはっ……

……ん？

は

ぱちん

は

117

卷

いびき

300

230

……ならばそなたのモノが
まだ妾の中で張りつめておるのも
妾のせいだな？

責任を取らねば
ならないようだ

今日はそなたが
妾の中に出すのを
特別に許す…

責任をもって
そなたの精根尽きるまで
搾り取るとしよう

避妊？今更言うか
ブラッドブルードはよそ者の精液で
孕んだりせぬ…

きゅん

きゅん



まだカアイ
そい

ハッ

ハッ

ハッ

おやっ

〜びゅ〜ん!!

ちゅ
ん
ん

ん
ん
ん

